



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services

## MSW ニュース

No.141 号

発行：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 広報部

編集：鶴刈 太郎（沖縄協同病院）

事務局：沖縄県総合福祉センター 西棟 2 階 小規模団体室

〒903-8603 那覇市首里石嶺 4 丁目 373-1

TEL ; 090-3790-2756 FAX ; 098-893-1221

E メール ; jim.msw.oaswhs@gmail.com

回覧などの際はプリントアウトなどしてください

### 目次

- ・①ゆたしく うにげ～さびら.....2p
- ・②実習生受入報告.....2p
- ・③新入会員紹介.....3p
- ・④トピックス（琉球新報「福祉の窓」掲載済記事）.....3p
- ・⑤各部会からのお知らせ.....5p
- ・⑥理事会議事録.....7p
- < 休 載 >
- ・研修報告
- ・入退院支援連携デザイン事業報告



## ゆたしく うにげ～さびら

\*\*\*\*\*  
中部徳洲会病院 医療福祉相談室 與儀 篤

\*\*\*\*\*  
当院は408床の急性期病院です。MSWは医療福祉相談室に所属しており、12名在籍しています。うち1名、関連老健施設へ応援中です。当部署は退院支援部門として、入退院サポートセンターの看護師・リハビリスタッフとともに、入院時の情報収集や、カンファレンスに取り組んでおります。退院調整業務としては、回復期や地域包括ケア、療養病院などへの転院調整を行い、コロナ禍以降は自宅や施設看取りなどの調整依頼も増えており、訪問看護師やケアマネージャーと連携する機会も多くなっています。満床となった際には、外来から直接入院可能な医療機関を探す依頼にも対応しています。そんな中、日々、私たちからの(無理)難題に真摯に対応していただいている、関係機関の皆さまには本当に感謝しております。これから、より地域医療・福祉に貢献できるよう頑張ってみます。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 実習生受入報告

### 実習生受け入れ報告

\*\*\*\*\*  
大浜第一病院 地域医療連携センター医療福祉課 當銘 由香

\*\*\*\*\*  
昨年より新カリキュラムへ変更となり、当院でも実習1と2の受け入れを開始しました。

実習1は8日間という短い期間であり、観察が主のプログラムとなりましたが、学生は一生懸命現場感を理解しようとしてくれており、最終日は簡易の個別支援計画書を立てプレゼンをすることが出来ました。

実習初日は緊張で表情も硬かった学生が最後は笑顔で実習を終えることが出来て、こちらにもホットしたことを鮮明に覚えています。

実習Ⅱもしかしりですが、実習に来た学生に将来の希望を聞くと、「急性期のMSW」と答えてくれる学生はあまり多くありません。大学からもMSW希望者はまだまだ少数派だと聞いています。

実習を通して少しでもMSWの仕事に興味を持ってもらい、醍醐味を伝えられるようこちらの工夫も必要だと感じています。

これからも実習生の受け入れは継続していく予定です。今後も実習を通し、MSWの仕事の楽しさを1人でも多くの学生に伝えられるように頑張っていきたいと思ひます。

## 新入会員紹介

### \*\*\*\*\* 新入会員紹介

地方独立行政法人 那覇市立病院 患者支援部  
患者サポートセンター 医療福祉相談室 野崎 真吾

\*\*\*\*\*  
はじめまして。那覇市立病院の医療ソーシャルワーカー1年目の野崎 真吾と申します。

これまでの仕事として、那覇市役所の生活保護課でワーカーとして約8年、サービス付き高齢者向け住宅の相談員として3年間、勤務して参りました。

働く中で、色々な病院の医療ソーシャルワーカーの先輩方とやり取りする機会があり、色々と学んだ経験から、自身のステップアップのため仕事を辞めて一念発起し社会福祉士の国家試験の勉強を行い、合格の後に今年の4月から那覇市立病院の医療ソーシャルワーカーとして循環器内科の病棟を担当しています。

循環器内科の病棟は入退院が頻繁にあり、一人一人、違う背景があり濃い日々を送らせていただいています。病棟も先生達や看護師さんも話しやすく、とてもやりがいを感じております。

これからも転院調整や相談等で、皆様と連携や連絡する機会が多くなり、うまく伝えられずご迷惑をかけることもあると思いますが、早くなれるように頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

## \*\*\*\*\* トピックス

### \*\*\*\*\* 「最後は家に帰りたい、という希望を叶えるためには」

琉球新報 福祉の窓 2024年11月16日掲載済  
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 島袋究

#### \*\*\*\*\* ○質問

現在入院中の私の父は検査でがんが見つかり、あちらこちらに転移していて予後も長くない状況です。父は「お家に帰りたい」と希望していますが、看取りも含め家で見ていくことに不安があります。どうしたらよいでしょうか？

## ○回答

ご本人の「最期まで住み慣れたお家で過ごしたい」という希望とご家族がそれをかなえたいという思いがあり、自宅での介護をどうするか、最期の時どう対応するかなど、さまざまな課題や不安があるかと思えます。

看取りも含め、ご自宅で見えていくためには、さまざまなサービスの組み合わせが必要となります。まず介護保険のサービスの活用が挙げられます。介護保険ではヘルパーや福祉用具のレンタルといったさまざまなサービスが利用できます。利用する際は担当となるケアマネジャーと相談しながら、ご本人の状態等に合わせたケアプランを立ててもらいます。

また医療保険のサービスでは医師がご自宅に訪問する訪問診療などがあり、看護師による訪問看護サービスの利用も可能です。そうすることで経過をみながら、ご本人の状態・状況に合わせて対応していくことができます。

沖縄市の映画館「シアタードーナツ・オキナワ」では現在「あなたのおみとり」というドキュメンタリー映画を上映中です。この作品を鑑賞することで、在宅で看取ることについて参考となるかもしれません。

ご自宅での看取りに関する詳細については、病院の医療ソーシャルワーカーまでご相談下さい。

\*\*\*\*\*

## トピックス

\*\*\*\*\*

### 「突然のがん、周囲に相談できず不安」

琉球新報 福祉の窓 2024年12月14日掲載済  
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 大久保礼子

\*\*\*\*\*

## ○質問

突然がんと診断され、治療のこともですが、仕事や生活のこと、これからのことなど、どう向き合ったらよいのか分かりません。他の人はどうしているのでしょうか。私の周りには同じ病気の方はいないので不安です。

## ○答え

がんの診断を受けたことで、これまで培ってきた人間関係や考え方に変化が生じ、ご自身のこれまでの生活に焦りや動揺、戸惑いなどを感じておられるかと思えます。

確かに、がんは病気の特性上、治療が終わってからも定期的な通院や検査が必要になることが多く「一生付き合っていく病気」「がんと共存する」と言われることもあります。そのため、

まずは自分のがんについて知ることがとても大切です。情報を探す時は、担当医から治療や病状についての説明を受けることや、がんについて信頼できる、最新で正しい情報を分かりやすく紹介した「がん情報サービス」といったウェブサイトの活用も一案です。

また、がん治療に取り組んできた体験をもつピアサポーターから、こころの状態や対処法を聞くことも、とても参考になります。県内では、がん診療連携拠点病院などで開催されている「がんサロン」や地域の「患者会」で出会うことができます。今の気持ちを聴いてもらうことで、孤独感が和らぐこともあります。

不安が強く、とてもつらい時、自分の気持ちを受け止めてくれる人、家族やなんでも話せる友人に、不安な思いを聞いてもらうことも気持ちを楽にします。つらい気持ちを抱え込まず、ぜひお近くのがん相談支援センターもご利用ください。

\*\*\*\*\*

各部会からのお知らせ

\*\*\*\*\*

【 研修部 】

研修部たより

■自主勉強会・めだかの学校

対象	対象者: おおむね実務経験3年以下
日時	調整中(開催決定次第、各病院へ FAX・グループ LINE でお知らせします)
参加方法	事前に下記までお問合せください
内容	自主勉強会
問い合わせ	博愛病院 永井(098-889-4830)

■自主勉強会・めだかのホームルーム

対象	対象者: おおむね実務経験4年以上
日時	2025年3月11日(火) 19:00~
参加方法	事前に下記までお問い合わせください
内容	次年度計画
備考	奇数月の第二火曜日開催
問い合わせ	沖縄協同病院 兼濱(098-850-7955)

■自主勉強会・めだかの放課後「事例研究について学ぶ～実践を理論的に見る～」

対象	会員のみ
日時	調整中
参加方法	事前申込
備考	開催日決定次第、協会ホームページ「研究案内」で案内
問い合わせ	大浜第一病院 嘉手納(098-866-5171)

✿その他

九州医療ソーシャルワーカー協会教育研修部公式 BLOG

「医療ソーシャルワークサプリ from 九州医療ソーシャルワーカー協議会」更新中！

こちらの QR コードからご覧になることができます



【 広報部 】

- ・新企画検討中 アイデアも随時募集中!!
- ・「**ゆたしく うにげ～さびら**」(自施設、部署など紹介コーナー)では、  
**会員所属の病院、施設の魅力を絶賛掲載中!!**  
**掲載希望の方は事務局 Eメールでご連絡ください！**

【 社会活動部 】

■第 13 回 沖縄県ソーシャルワーク学会・社会福祉公開セミナー2024

「複雑な課題を抱える世帯支援のあり方を考える  
～それぞれの支援者の役割とは～」

今年も開催されます。

沖縄県内で活躍するソーシャルワーカーが日頃の研究や実践の成果を発表し、参加者と学びあうことにより、ソーシャルワーカーとしての資質を高め、福祉向上に資することを目的にしています。皆様ぜひご参加ください。

日時:令和7年2月1日(土) 10:00～16:30

場所:てだこホール市民交流室(浦添市仲間1丁目9番3号)

及びオンライン配信(ハイブリッド開催)

内容:午前 ソーシャルワーク学会(会員の発表あります)

午後 基調講演「 沖縄県における複雑な課題を抱える世帯の現状(仮)」

講師 名城 健二氏(沖縄大学教授)

シンポジウム(ソーシャルワーカーそれぞれの立場から)

締切:令和7年1月27日(月)

参加費:1,000円

申込みホームページ: <https://okisw-seminar.jimdofree.com/>

問合せ:実行委員会事務局 Email:okisw.seminar@gmail.com

\*\*\*\*\*

## 理事会議事録

\*\*\*\*\*

### 10月理事会報

## 2024年度 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2024年10月21日(月)19:00~20:00

場所: 中頭病院・ハイブリット

#### 【出席者】

【会場出席者】 當銘由香副会長、秦克之事務局長(司会)、宮城幸之佑(オブザーバー)、樋口美智子(オブザーバー)、長原野、伊禮智則、

【ZOOM 出席】 新垣哲治会長、大城将平、玉那覇夏汀(書記)、嘉手納泉也、高澤信哉(オブザーバー)、宮城郁美、兼濱愛里(オブザーバー)、池間俊、大嶺洋、

【委任者】安慶真樹名副会長、奥平藤也、高江洲アヤ子、

#### <各部報告・協議事項>

【研修部】 以下の報告を受けました

□(1)全体研修 担当:池間

日程:2025年1月25日(土)14時~17時

テーマ「記録について生活支援記録法(F-SOAIP)」

講師:国際医療福祉大学 高石 麗理湖 先生

@オンライン開催 ※内容についてはこれから先生と検討します。

研修内容(案):F-SOAIPについて、後半は事例を交えたグループワーク

(2)自主活動支援

①めだかの放課後『事例研究について学ぶ実践を理論的に振り返ろう！』

2024年度 第2回 調整中

問い合わせ先: 沖縄国際大学/樋口、大浜第一病院/嘉手納

② めだかのホームルーム 担当: 兼濱 @Zoom 開催

2024年度 第4回 11月15日(金)19時30分～ 交流会

③ めだかの学校 担当: 永井・玉那覇 @ハートライフ病院

2024年度 第4回 調整中

(3)九州協議会関連事業 担当: 池間

10/8(火)19:00～ R6年度 第1回九州MSW協議会教育研修部部会

九州協議会修部部長の輪番制提案。年度末に集合部会。

熊本県 11/3、11/4 集合研修あり リモート参加は冒頭90分のみ

(4)協議事項

① 定例勉強会(総会抱き合わせ)の打ち合わせを行った。

② 研修講師や受講者とのメール連絡用メールアドレス作成検討。

③ 協会入会申し込みのFAX先要確認。

【広報部】以下の報告を受けました

MSW ニュース: 編集担当 140号 與座さん(大浜第一)、141号 下地さん、松崎さん(市立)

公式LINE 登録者数: 157名

公式ホームページ閲覧数: 1,508

協会ホームページの改修見積もりについて(検討事項)

【社会活動部】以下の報告を受けました

福祉の窓: 11月中旬部協同病院 原稿×切 11/11 12月琉球大学病院がんセンター

他団体員から編集方法等への改善提案を受けました。

ソーシャルワーカー協議会会長会で提起していきます。

なごみ会健康県民フェア 11/17(日) 実行委員会:

事前調整の確認を行いました。

【事務局】以下の報告を受けました

入退会報告

入会届: 0人

所属先変更: 0人

退会届: 2人

<その他 報告協議事項>以下の報告を受け意見交換を行いました。

沖縄県入退院支援連携デザイン事業

①これまでの事業のHPへのアップや動画アップの調整について意見交換を行いました。

第1回編集委員会: 10月16日(水)14:00～16:00、県医師会



- ・会場参加者：20名、ZOOM参加者：2名
- ・アンケートの継続実施が了承された。
- ・今後のスケジュール：
  - ・10月21日 理事会・WGで委員会の協議内容を整理し、報告書の図表・文章添削。
  - ・10月中に、ガイドライン案のたたき台案をメールWGで協議。
  - ・11月中旬に、WGでたたき台を作成。
  - ・12月上旬に、編集委員にメール送付。報告書完成版も送付。
  - ・12月中旬、臨時ZOOM編集委員会で、たたき台を協議。
  - ・1月WGでたたき台の作成。
  - ・2月第2回編集委員会：案2月12・19・26日（水）

ガイドライン作成は市町村主体として、県が作成をサポートするのがいいのではと話しが上がった。

② 多職種研修会：

- ・講師との打ち合わせ：10月16日（水）16：30、県医師会館、ZOOM、講師（佐藤直樹氏）、安慶名、伊禮、樋口
- ・参加申し込み人数：203名（10/21時点）
- ・10月30日（水）19：00～ZOOM設定>>長さんへ依頼
- ・MSW協会担当者：進行（樋口）・運営補助（當銘副会長、安慶名副会長、伊禮理事）

③ 住民説明会（伊江村）：11月20日（水）13：00受付、13：30～15：00

- ・全体進行、事業説明等（樋口）、事例説明等（當銘）

□多職種コンソーシアム 報告：大城

日程：11/24 参加者：大城（沖りハ）、大嶺（若松）、古見（大浜第二）、宮城（なかがみ西）、宮城（北部医師会）

□那覇市チャージがんじゅ一課との会議 報告：伊禮

包括ケア病棟転院の方、急性期病院で申請・包括ケア病棟で調査→問題なく行えている。業務負担の軽減につながっているのでは。次回会議でコンセンサスブックへの掲載について話し合い予定。

※次回理事会 2024年11月18（月）19：00～、場所：中頭病院

司会：新垣 書記：長 連絡：奥平

議事録署名人 新垣 哲治

\*\*\*\*\*

## 11月理事会報

### 2024年度 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2024年11月18日(月)19:00~20:30

場所: 沖縄県総合福祉センター

リモート併用(Zoom)

【出席者】新垣哲治会長、長原野(書記)

【Zoom参加】當銘由香副会長(司会)、安慶真樹名副会長、伊禮智則、高江洲アヤ子、池間俊、大城将平、大嶺洋、宮城郁美

【委任者】秦克之事務局長、奥平藤也、玉那覇夏汀

オブザーバー: 樋口美智子、嘉手納泉也、高澤信哉、兼濱愛里、宮城幸之助

#### <各部報告・協議事項>

〔研修部〕以下の報告を受けました

□(1)全体研修 担当:池間

日程:2025年1月25日(土)14時~17時

テーマ「記録について生活支援記録法(F-SOAIP)」

講師:国際医療福祉大学 高石 麗理湖 先生 @オンライン開催

研修内容:F-SOAIPについて、後半は事例を交えたグループワーク(案)

参加申込:来月申込開始予定

□(2)自主活動支援

①めだかの放課後『事例研究について学ぶ実践を理論的に振り返ろう!』

2024年度 第2回 調整中

問い合わせ先:沖縄国際大学/樋口、大浜第一病院/嘉手納

②めだかのホームルーム 担当:兼濱 @Zoom開催

2024年度 第4回 11月15日(金)19時30分~ 交流会 参加:9人 当日7名

交流会としてフリートーク

次回5回 2025年1月14日火

③めだかの学校 担当:永井・玉那覇 @ハートライフ病院

2024年度 第4回 調整中

□(3)九州協議会関連事業 担当:池間

熊本県 11/3、11/4 集合研修 (リモートは冒頭90分のみ参加)

□(4)定例勉強会(総会抱き合わせ)

日程:次年度総会前の1時間程度

内容:依存症を抱えるクライアントへの支援方法(沖リハ犬尾 Dr) 予定

日程や講師との調整継続中

・勉強会の別のテーマとして、身元引受業者についての新たな国の見解

身寄りなしガイドライン作成 WG で相談中。どちらのテーマを先にするか相談。

〔広報部〕 以下の報告を受けました

- MSW ニュース: No.141(1・2月号) 那覇市立病院／下地さん・松崎さん  
県民健康フェアの参加会員に原稿依頼 2名、10/30 デザイン研修参加員に原稿依頼検討
- 公式 LINE 登録者数: 161名(前月比:4名)
- 公式ホームページ閲覧数: 2,050件(前月比:+542件)
- はいさいワーク:掲載中の求人について、更新・削除について確認を行いました  
6ヶ月過ぎで延長希望なければ減速削除のルールを実施。
- ホームページのレイアウト変更と予算組みについて提案を受けました
- ホームページ F A X 番号修正について提案を受けました。

〔社会活動部〕 以下の報告を受けました

- 福祉の窓: 勝山病院 12月は琉大病院、勝山病院は1月掲載
- なごみ会健康県民フェアについて  
大雨などで客足伸びなかったが新入会員6名参加で頑張っていた。  
もしバナゲームも参加者あり、振り返り実行委員会:未定

〔事務局〕 以下の報告を受けました

- 入退会報告  
入会届: 0人  
所属先変更: 0人  
退会届: 0人
- 監査、旧理事についてお礼状の送付の確認
- 全国都道府県災害担当者会議 11月20日 當銘副会長出席(オンライン)
- 会費引き落とし状況の確認を年内に行います。

＜その他 報告協議事項＞以下の報告を受け意見交換を行いました

- コンソーシアム事業 1月12日(日)に延期 メンバーは変更なしの方向で確認
- デザイン事業 伊江島 11/20 プログラムを共有しました。
- 身寄りなしガイドライン作成について考え方を再確認しました。  
11月21日県担当者と打ち合わせ予定。今年度の成果物の確認します。
- ソーシャルワーク学会 2025年2月 てだこホールとオンラインのハイブリッド開催  
当協会からは北中城若松病院の渡嘉敷さん発表予定

※次回理事会 2024年12月16(月)19:00～

司会:新垣 書記:奥平 連絡:池間

議事録署名人 新垣 哲治

☆ 編集後記 ☆

急に寒くなりました。みなさま、お体をご自愛ください。心に焚火を灯し、ラーメンをすすって頑張っていきましょう！



**MSW 協会 公式 LINE 加入のご案内**

協会名を検索して「友だち追加」で完了！



<https://www.msw-oaswhs.jp/>



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

**沖縄県医療ソーシャルワーカー協会**

Okinawa Association of Social Workers in Health Services